

## 庁舎建設の現状と今後の予定

新庁舎整備室

### 1 契約（発注）状況

(単位：円)

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	計
建築本体	554,590,000	1,621,120,000	2,564,410,000	植木・東北・阿部 4,740,120,000
電気設備	0	32,800,000	696,200,000	丸万・品田・協同 729,000,000
機械設備	0	192,260,000	736,540,000	日新設備・北越空調・柏崎設備 928,800,000
太陽光発電設備			(未契約)	
地中熱設備			(未契約)	
建設工事	554,590,000	1,846,180,000	3,997,150,000	6,397,920,000
工事監理委託	3,620,000	8,620,000	38,131,200	佐藤総合計画 50,371,200
計	558,210,000	1,854,800,000	4,035,281,200	6,448,291,200

### 【参考：継続費】

(単位：円)

	平成30年度	平成31年度	平成32年度	計
年割額	800,836,000	1,914,160,000	4,412,123,000	7,127,119,000
国県支出金	0	149,046,000	128,514,000	277,560,000
地方債	140,300,000	288,100,000	693,500,000	1,121,900,000
その他	0	1,000,000,000	3,005,966,000	4,005,966,000
一般財源	660,536,000	477,014,000	584,143,000	1,721,693,000

### 2 工事工程

別紙のとおり

### 3 建設工事に伴う臭気対策について

土壌の掘削工事に伴い、土から油を含んだような臭気の発生が確認されています。

今後、杭工事、土工事が進むにつれ、さらに油臭が発生する恐れがあることから、施工者と対策を協議中ですが、効果的な対策は難しい状況です。

#### ○検討中の対応策

- ・消石灰を土壌に混ぜ、消臭する。
- ・業務用消臭剤を噴霧器で定期的に散布する。
- ・掘削土をブルーシート等で覆うとともに、極力敷地内に貯めずに搬出する。